

R2年度商店街空き店舗数調査結果

1. 県内商店街団体の概況

令和2年10月1日現在

団体数 (除連合会) (A)	会員数 (除連合会) (B)	商店街団体数内訳(除連合会)												連合会	
		組織形態別内訳				分類別内訳*				会員数別内訳					
		法人		任意団体	法人化率 (C/A%)	地域	共同	街区	サービス	14以下	15~29	30~49	50以上		
633	18,784	32	30	62	571	9.8%	132	36	450	15	175	231	137	90	40

*商店街団体分類:「街区」、「地域」、「共同」、「サービス」及び「連合会」の区分は、以下の基準により分類した。

「街区」商店会:会員店舗の過半数が街区を形成している団体であって、街区を形成する会員店舗が10店以上であるもの。

(街区)……街路に沿って、近接して商店等の建物が所在する地区。地下街区、鉄道高架下街区を含む。

「地域」商店会:会員店舗のうち、街区を形成して事業を営む者が半数に満たない団体、又は街区を形成する会員店舗が10店舗に満たない団体。

「共同」店舗商店会:会員店舗の全て又は大部分が共同店舗で事業を営む団体。

「サービス」券型商店会:地域・街区にとらわれず、サービス券等の発行を目的として構成される団体。

商店会「連合会」:複数の商店街団体の連合体。

2. 空き店舗の状況

令和2年10月1日現在

対象 団体数 (A)	回答 団体数	有効 回答数* (B)	有効 回答率 (B/A%)	全店舗数 (C)	空き店舗 数 (D)	空き店舗 率 (D/C%)	テナント募集状況			
							募集して いる (E)	募集して いない	不明	テナント 募集率 (E/D%)
618	532	477	77.2%	25,610	3,358	13.1%	852	664	1,842	25.4%

*本調査に回答のあった商店街団体のうち、「会員以外の店舗の営業状況を把握していないため、空き店舗の状況を把握していない」団体を除いた回答を有効回答とした。

調査対象:県内に存在する商店街団体のうち、「商店会連合会」及び「サービス券型商店会」を除く団体。

調査方法:各調査対象に対し、調査対象が所在する市町村*を通じ、「空き店舗数」及び「テナント募集状況」について調査した。

*調査対象不在市町:鴨川市、富津市、大網白里市、印旛郡酒々井町、印旛郡栄町、山武郡横芝光町、山武郡芝山町、山武郡九十九里町、長生郡一宮町、長生郡長柄町、長生郡長南町

空き店舗の定義:調査時点において、廃業・移転等により、事業活動を廃止・休止しており、店舗として当分の間使用する見込みのないもの。

ただし、現在一般住宅など他の用途に使用されているものや、駐車場、空き地など店舗としての建物を有しないものを除く。